

令和 7年度予算見積調書

課室名: 文化財・博物館課
 担当名: 史跡・埋蔵文化財担当
 内線: 6989

(単位: 千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業		
P22	埋蔵文化財保存活用事業費		一般会計	教育費	社会教育費	文化財保護費	文化財管理指導費		
事業期間	平成 2年度～	根拠法令	文化財保護法、埼玉県文化財保護条例		針路	08 支え合い魅力あふれる地域社会の構築	SDGsゴール	4	
					分野施策	0803 文化芸術の振興	SDGsターゲット	4-7	
1 事業概要 埼玉県文化財収蔵施設を維持・管理するとともに、県に所有権が帰属した文化財の整理・保存を推進し、埋蔵文化財保護思想の普及及び啓発を図る。 事業費 49,365千円			5 事業説明 (1) 事業内容 事業費 49,365千円 埼玉県文化財収蔵施設に収蔵されている出土文化財の保存・活用事業費等(通年) (2) 事業計画 事業費 出土文化財の整理・保存処理を継続的に実施することで、次世代への確実な継承を図るとともに、学術研究のほか、学校教育、社会教育の分野で活用し、生涯学習の推進に資する。 (3) 事業効果 事業費 【活動指標(アウトプット)】 ア 出土品・写真・図面整理点数 令和3年度: 44,371点、令和4年度: 44,374点、令和5年度: 44,595点 イ 出土品保存処理点数 令和3年度: 620点、令和4年度: 600点、令和5年度662点 【成果指標(アウトカム)】 出土品や遺構の写真や図面の記録を整理し、脆弱な出土品の保存処理をすることで、資料を展示や貸出に活用できるようになる。 資料貸出点数: 令和7年度 2,300点 特別利用点数: 令和7年度 3,600点						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.9人=8,550千円									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	前年との 対比
		使用料・手数料	財産収入						
決定額	49,365	6,706	194					42,465	1,600
前年額	47,765	7,246	186					40,333	

事業内訳書

事業名	埋蔵文化財保存活用事業費		
単位事業名	事業費	予算額	49,365千円

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
使用料及び手数料・ 行政財産使用料	6,706	△540	行政財産使用料 事務室
財産収入・ 土地建物貸付収入	194	8	建物貸付収入 文化財収蔵施設
一般財源	42,465	2,132	
合計	49,365	1,600	

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	128	49	出土文化財評価員 1回 県帰属出土文化財報償金 関東甲信越静地区埋蔵文化財担当職員共同研修協議会講師報償金
旅費	16	△9	関東甲信越静地区埋蔵文化財担当職員共同研修協議会、担当者会議
需用費	189	5	収蔵資料管理用消耗品 埼玉県埋蔵文化財調査・活用年報

単位事業名	事業費	予算額	49,365千円
-------	-----	-----	----------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
委託料	47,695	659	埋蔵文化財保存活用事業 埋蔵文化財IS定期保守業務
使用料及び賃借料	694	273	収蔵資料管理システム使用料 埋蔵文化財IS運用ソフト使用料 関東甲信越静地区埋蔵文化財担当職員共同研修協議会バス借上
備品購入費	623	623	木製品保存処理用冷凍庫
負担金、補助及び交付金	20	0	地山の掘削及び土止め支保工作業主任者技能講習
合計	49,365	1,600	